



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2020.2.18)

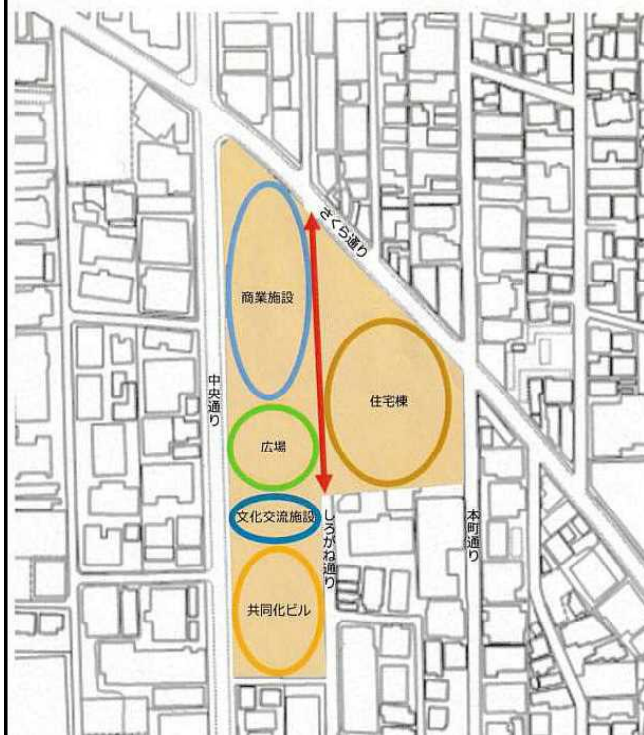
三鷹市議会議員

野村 のむら ようこ 羊子

といっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.126



三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の配置イメージ



◆1/19 三鷹のまちづくりを考える会

遠藤哲人さん(区画整理・再開発対策全国連絡会議事務局)による講演。わかりやすいものでした。以下要約。

- 1) 都市再開発法による市街地再開発事業は、事業主は土地と建物の**権利変換の強制執行**ができる。
- 2) 土地建物の所有者は、権利変換で新しいビルに権利床を得ます。事業者は高度利用で増えたビルの床(保留床)を売って、建築費や整備費用に充てますが、最大限の**利益確保のため**、容積率目一杯の高さを目指す。
- 3) 三鷹駅前再開発は、面積等から総事業費480億円、補助金は154億円と試算。その1/4の**約38億円が市の負担**。道路や公共施設整備による費用は上乗せになる。
- 4) 都市計画決定後は止めることができない。決定前に、**情報提供**し、市民が議論できる環境を作ることが大事。とのことでした。公共の福祉のために、今この場所に必要な施設とは何か。周辺の住環境への環境的な課題、まちづくりに有効な道路や施設のあり方等を、市民参加の上で**住民主権で合意形成**することが必要です。

(↑イメージコンセプトの元になる図として市民が情報公開請求した結果、公開された配置図)

■2/3 全員協議会●予算内示

★一般会計722億円で過去最高

・市税収入は横ばいだが、幼児教育・保育無償化と障害者支援法による支援費が増大し、対応する国・都からの支出金が増大。

★市債発行は過去最低の12億円。

・大型整備事業は全て先送り。五小の屋上・外壁修繕は設計のみ。庁舎等公共施設の建替え・改修・整備は、「新都市再生ビジョン」策定費用のみで、学校・庁舎等の現実の改修等は先送り。駅前再開発は、都市計画決定準備の費用のみ。ふじみ衛生組合リサイクルセンター(プラスチック・不燃物・瓶缶等の処理施設)建替えのための積立てもなし。

★私立保育園・学童保育所増設

★**受益者負担増**。学校給食費、国民健康保険税等。

◆2020年第1回定例会3月議会日程予定

- 2月26日(水)本会議(一般質問)(野村登壇予定)
- 27日(木)本会議(一般質問)
- 28日(金)本会議(施政方針・予算、議案上程)
- 3月3日(火) 議会運営委員会
- 4日(水) 本会議(予算代表質疑、議案審議)
- 5日(木)～10日(火) 常任委員会
- 11日(水)～18日(水) 予算審査特別委員会
- 19日(木) 外環特別、調布飛行場特別委員会
- 23(月) 駅前再開発・庁舎等特別委員会
- 24日(火) 議会運営委員会
- 27日(金) 本会議(予特委員会報告、議案等審議)



★**介護保険料**は低所得者保険料軽減拡充。

■2/14 総務委員会行政報告

★市役所内組織変更

・企画部秘書広報課を市長室と広報メディア課に、都市整備部道路交通課を道路管理課と都市交通課に分割。さらに、総務部に労働安全衛生課を、生活環境部に都市農業課を、健康福祉部に介護保険課を新設。また、企画部企画経営課に参加・協働推進係、生活環境部生活経済課に観光振興係を置く。

■2/13 厚生委員会傍聴

★請願審議：国民健康保険均等割額引き上げ反対、多子世帯軽減の意見書提出を求める請願の審議。3月議会に国民健康保険税改正の議案提出予定のため、採決は3月中の委員会へ持ち越しとした。

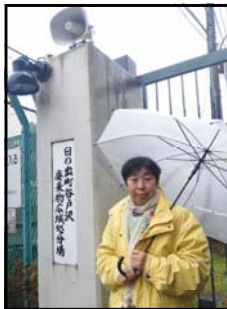
★三小小学童保育所C・Dを下連雀3丁目に新設。

★2/16 いっしょツアー2020春 SDGs憲法と環境を考える

～五日市憲法草案・日の出 処分場をめぐる旅～

日の出最終処分場、谷戸沢と二つ塚の2ヶ所を、周辺環境の測定を継続する「たまあじさいの会」のお二人にご案内いただきました。

リネン吸着法により、大気や水に含まれる放射性物質を測定しているちくりん舎市民



放射能測定室も訪問。ごみ処分場建設反対の日の出トラスト運動の象徴であった風の塔が、門代わりに立っていました。

昼食は築80年の旧郵便局舎を改築した星宿。有機野菜のおにぎり定食は美味しかったです。

午後は、五憲の会の方に郷土資料館で五日市憲法草案についての歴史と内容を解説いただきました。五日市は、木炭と木材を江戸に供給し栄えていた町で、そのため、書籍を大量に購入し研究することが可能だったようです。草案を残した碑をご案内いただきました。



◆1/20 いのちが大事は、第4次基本計画 第2次改定2次案に対する意見書を提出。

「都市経営」ではなく、再分配機能を重視した「誰一人取り残さない」社会保障、必要な人に必要な支援を提供する施策を充実すべき。民間に丸投げするのではなく、民間がやれない部分を、公が担うべきであるとした10ページにわたる意見書を提出した。



民間に丸投げするのではなく、民間がやれない部分を、公が担うべきであるとした10ページにわたる意見書を提出した。

◆外環道路オープンハウス

2/6武蔵野市本宿小、2/8北野常設会場、 2/9調布市滝坂小他で開催



北野他では、パネル展示の他、職員による説明会が毎時10分から約30分間あり、気泡シールド工法等についても通り一遍の説明があった。

気泡が発生しても、環境には影響ないとして、気泡シールド工法により掘削を継続するという、トンネル施工等検討委員会の見解が公表された。地表には何の影響もないとしていた説明を覆すものだが、根拠は一切示されていない。

◆11/15生活から政治を考える会第4回

「三鷹のごみ問題のこれまで」。ごみ減量推進会議等の市民委員だったの竹内さんに三鷹市でのごみ処理の問題等を伺いました。

●チラシポスティング裁判控訴審

「いっしょの会」が、訴えられた民事訴訟。武蔵野簡易裁判所では全面勝訴でした。

控訴審判決；2月27日(木)13:10～(1分で終了予定) 東京地方裁判所712号法廷(東京メトロ霞ヶ関) 傍聴・カンパのご支援をお願いします。



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 126
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-33-7-401

Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

郵便振替口座: 00160-2-335606

